

一般質問 (5)、用語の解説、本会議の審議から、委員会の審査から

誰のため？何のための行政か？
当事者への情報提供は迅速に！

大友 かく子 (無所属)

【質問】 次期ワイワイプランは5年後、10年後の子どもの育ちを描くもの。市長の目指す子どもの育ちのイメージは。

【答弁】 健やかに育つ環境づくり、若者の自立や社会参加の支援を総合計画に盛り込んだ。総合計画を押し進める計画を審議会で審議し、策定する。

【質問】 新制度における学童クラブの基準の条例化の進め方は。

【答弁】 本市の学童クラブは一定の水準を維持し、運営している。今後も放課後の児童の居場所づくりに努め、安心して過ごせる楽しい豊かな生活の場として運営し

丸山市政は隠へい体質か？
教育委員会も情報開示すべき

桐山 ひとみ (無所属)

調布保谷線工事に伴う通学路変更

【質問】 電線共同溝の工事があり、工事の進捗に合わせ子どもたちが通る通学路の変更を余儀なくされる。学校及び保護者からも情報が遅く、問題と指摘。平成27年開通に向け、横断歩道や信号設置もいまだ示されない。都市整備部と教育委員会が連携し、学校に情報提供をする必要がある。

【答弁】 教育委員会及び市長部局から東京都に対し工事内容や安全管理、保護者に向けた丁寧な説明を強く要請する。開通後も安全確保を第一に連携し、通学路を指定する。交通擁護員の配

用語の解説



【健康・子育て応援情報システム「ワクチンマネージャー」】
平成26年7月1日から開始した予防接種スケジュールを自動で作成してくれるサービス。ホームページから登録すると、子どもの生年月日に合わせて予防接種スケジュールが自動で作成される。子どもに熱が出たり、予定が入るなどして、作成したスケジュールどおりにいかない場合は、簡単な操作でスケジュールの変更もできる。

【DCPデジタルシネマパッケージ】
撮影から上映まで一貫してデジタルデータを用いる配給方式。映画のデジタルデータはハードディスク、またはインターネット等を経由して各映画館に配給され、上映される。

【在宅療養後方支援病床確保事業】
在宅で療養する際に、あらかじめ緊急時に入院を希望する病院を届け出ておけば、当該病院がいつでも対応し、必要があれば入院を受け入れる事業。

【熱中症指標計】
気温と湿度から熱中症指標値を測定し、危険性を段階的にライトとフナーで知らせる機器。



本会議の審議から

定例会初日に本会議に上程された議案「工事請負契約の締結について」に関しては、本会議で審議が行われたため、その主な審議内容についてお知らせします。

【工事請負契約の締結について】

【市からの説明】 白子川上流六号雨水幹線築造工事における工事請負契約を締結する。契約金額は2億4千516万円。工事場所は下保谷3丁目・北町5丁目地内。

【主な質疑等】
問 この事業は平成25年度の入札不調により平成26年度に事業が延伸した。国・都からの補助金の影響はあったのか。
答 国の状況等により現時点での平成26年度補助金内

示はないが、国・都との協議の中で要望している。
問 今回の工事の必要性は
答 西武池袋線北部及びひばりが丘地域の約100haの雨水排水を受け持つもので、集中豪雨時に一定の効果期待できる。

【主な質疑等】
問 内示がない段階で入札に踏み切った判断の理由は。同じような事例はあるのか。
答 本事業は既に1年遅れており、市民生活への影響事業の重要性等を考慮した同様の事例としては学校の空調設備工事や、平成25年度に他市で追加交付された

【主な質疑等】
問 自殺対策の進捗状況は。
答 市では、補助金を活用し、ゲートキーパー研修、駅での自殺予防キャンペーンを行っている。また、対面によるからだと心の健康相談や市の専用ダイヤルを設け電話相談を行っている。
【結果】 賛成多数で不採択

委員会の審査から

議案や皆さんから提出された請願・陳情は、原則として所管の常任委員会等で審査を行います。ここでは、第2回定例会における各委員会での主な審査内容についてお知らせします。

企画総務委員会

【公共施設予約サービスに関する陳情】

【趣旨】 公共施設予約サービスの運用時間の拡大、利用者登録の方法及び窓口対応の改善を求めるもの。
【市からの説明】 公共施設予約サービスは午前9時から午前0時まで稼働している。24時間運用するためにシステムの改修が必要であり、費用がかかる。平成29年度にシステムの更新を予定しており、それに合わせて運用時間の拡大を現在検討している。

施設ごとの利用者登録を改善してほしいということについては、利用基準が異なるため難しいと考える。

【主な質疑等】

問 現在のシステムを改修する費用は。改修することは考えているのか。
答 100万円程度かかる。今年度から次期システムを検討しており、新システムで全て見直したほうが合理的なので考えていない。
【結果】 賛成なしで不採択

文教厚生委員会

【自殺対策に関する陳情】
【趣旨】 自殺未遂患者を市と病院が連携し、退院後もフォローすることを求めるもの。
【市からの説明】 本年度、都の事業として、自殺者に対する相談・調整のノウハウを持つ団体への委託事業を実施する。市では本事業

実績がある。
問 落ち率が88%と比較的高いが、競争性は確保されているのか。
答 平成25年度の工事全体の平均落ち率が91・51%となっており、競争性は確保されていると考えている。
問 議案について議会にしっかりと説明していくべき。
答 今回の議案の説明に当たり配慮に欠けていた部分があった。今後は、丁寧な対応に努めたい。
【結果】 賛成多数で同意

議会運営委員会

【市議会本会議における聴覚障害者対策に関する陳情】

【趣旨】 聴覚障害者が本会議を傍聴できるように対策を求めるもの。
【市からの説明】 手話通訳者の派遣は、関係機関と調整したい。字幕は、議事録との整合性の問題、技術的費用的にハードルが高い。
【主な質疑等】
問 字幕、通訳者の費用は。
答 字幕は、専用機材を使用し、1時間30万円程度。手話通訳者は、1人1時間6千250円、2時間9千400円で、4時間までは2名、それ以上は3名必要。
【結果】 「可能な限り努力されたい」との意見を付し、趣旨採択

【建設環境委員会】
【市道路線の認定について(4件)】
【市からの説明】 都市計画法に基づく開発行為により設置され、寄附された道路を道路法の規定により認定をする。
【主な質疑等】
問 まだ住宅が建設中の路線の場合、道路の保全については、事業者任せられるのか。
答 工事完了後1年間は、道路の傷みが発覚した段階で、事業者の責任で補修をしよう。